



ジェル状超濃縮菌根化剤

(芝生向けパンフレット)

マイコジェル



詳しくはこちら



スペインのキミテック社が菌根菌を純粋培養したジェル状の超濃縮菌根化剤です。菌根菌の効果で植物に対して水分・養分の吸収を促進し、活力を与え、ストレス環境下での生存力を強化し、耐病性を向上させます。今までの固形培地タイプの菌根化剤よりも、施用のし易さ、根への定着の早さ、施用コストなどが大きく改善されています。

[特長と効果]

1. 特定菌主を純粋培養してジェル状にしている為、次のような利点があります。
 - * 高純度で、他の微生物や不純物が極めて少ない。
 - * 施用してから根への菌定着が早く約2週間で定着します。従来の約1/2の期間。
(定着までの期間は、気温、地温、土壌条件などによって異なります)
 - ・ジェル内に孢子の他、定着の早い菌糸や菌根が含まれています(右下写真)
(固形培地では菌糸、菌根は生存出来ません)
 - ・超濃縮の菌根菌で、密度は他社固形培地品の約100倍。(5.0 × 10⁶ 個/100 ml)
 - * 施用が簡単。水に希釈して灌水と同時に施用できます。
 - * 施用コスト(㎡あたりの単価)が安い(2021年1月現在)
2. 水分と養分の吸収を高めます(非有効態成分の可溶性)
3. 干ばつ、塩害、やせた土壌、極端なpHなどのストレス環境下での耐性が増し、様々な外的要因に強くなり活力のある健全な生長を促します。

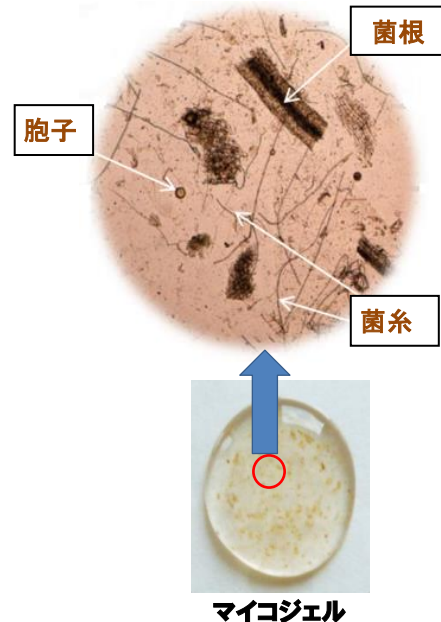
[使用植物]

芝生、野菜類全般、花卉類、果樹、樹木

(アブラナ科、アカザ科、ラン科、松類など共生しにくく、効果を発揮しにくい植物があります)

[施用量]

通常 0.1ml/㎡ 部分散布時 0.2ml/㎡
水に希釈して施用します。



- 容量 : 125 ml、250 ml、500 ml ボトル入り
- 施用面積 : 1,250 ㎡/125 ml、2,500 ㎡/250 ml、5,000 ㎡/500 ml
- 組成 : 「ライゾファガス イレギュラリス」をベースとしたジェル状の超濃縮菌根化剤



発売元

株式会社 ハイポネックスジャパン
プロターフチーム

<https://www.hyponex.co.jp>

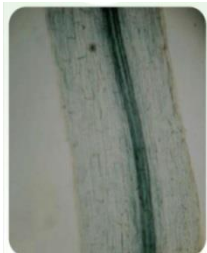
本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801

[施用方法－芝生用]

いかに確実に・効果的に芝生の根にマイコジェル(菌根菌)を定着させるかが大きなポイントとなります。マイコジェルを施用後、根に菌が定着する2週間(春先の低温時では3週間)までの管理が重要です。

1. 使用前に良く振ってください。散布機材に肥料や殺菌剤などの農薬が残っていないか確認してください。灌水システムにおいて、130ミクロン以下のフィルターやそれに類するものを取り外すと効果的に施用できますが、チューブなどの目詰まりにご注意ください。
2. 水に希釈してスプレーヤーによって施用し、続けてスプリンクラーなどで灌水を行います。特に新しい(若い)細根に接触するように施用することで、効果的に共生することができます。
3. **重要:** マイコジェルを芝生に施用する前5～7日と、施用後の2週間はリン酸を含む肥料の施肥を控えてください。春先(関西・関東平坦地の2月下旬頃)にベント芝へ施用する場合は、低温のため菌の定着が遅れるため、施用後の3週間はリン酸を含む肥料の施肥を控えてください。この期間は可能な限り肥料を控えますが、施肥する場合は、「ボンバルディア」「ライゾー」「ストレスバスター」などのアミノ酸を含む有機肥料や、リン酸を含まない肥料を通常より使用量を減らして施肥します。
4. **重要:** マイコジェルを芝生に施用後2週間は殺菌剤の使用を控えてください。春先(関西・関東平坦地の2月下旬頃)にベント芝へ施用する場合は、低温のため菌の定着が遅れるため、施用後3週間は殺菌剤を控えてください。
5. **重要:** トルコデルマ菌と併用してはいけません。
6. **重要:** マイコジェルを芝生に施用後2週間は、水分の過不足が起らないようにします。特に過湿にならないように水管理します。

マイコジェル 効果のイメージ図



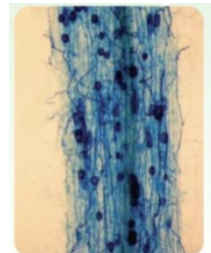
クリーンな根



マイコジェル無し



マイコジェル施用



マイコジェルの菌根

1cmの菌根は、およそ3mの菌糸に相当します
また、根が届かないところまで菌糸を伸ばして芝生に養水分を供給します。

⚠ 注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 飲食物、動物の餌の近くに置かないでください。
- 子どもの手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。また、製品及び希釈液が体や肌についた場合も、すぐに水で洗い流してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 40℃を超える場所には置かないでください。
- 製品の性質上、幾分色合いが異なったりすることがあります。
- 使用後はタンク、ホース内等をしっかり洗浄してください。
- 希釈液は使い切り、希釈液での保管はしないでください。
- 開封後は密栓し、直射日光や湿気を避けて、冷暗所に保管してください。また開封後は3日以内に使い切ってください。
- 農薬(特に殺菌剤)と混合すると形質変化や滅菌されることがありますので別々にお使いください。
- 使用前によく振ってください。
- 少ない施用量では完全なコロニー形成ができません。施用量を守ってください。
- 使用済みの空容器、使用残りの中身は放置せず適切に廃棄してください。